



学校便り

佐渡市立金井小学校 令和7年12月22日 第9号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E mail : kanai-es@sado.ed.jp

家族と過ごす幸せ

校長 森 和人

先月26日(水)、北朝鮮への拉致被害者である曾我ひとみ様をお招きし、5・6年生を対象に「家族に対する想いを共に考える会」を開きました。曾我ひとみさんのお話を聞き、突然に家族から引き離された「拉致」という事件の辛さや怖さを、子どもたちは実感したことでしょう。そして、この学習により「家族と過ごす普通の生活が、実はとても幸せであること」「家族との生活を家族の一員として大切にしたいこと」など、とても重要な気付きを得ることができました。

言うまでもなく、家族の幸せがもたらす利点は、子どもたちにとってとても大きいものです。例えば、以下のような利点があるでしょう。

○ 心が安定する居場所となる

親の笑顔が子どもの笑顔をつくります。家族からの愛情とサポートは心の安定に欠かせません。その安心できる居場所でエネルギーをチャージし、子どもたちは自分にとってチャレンジの場となる学校へ向かっていきます。

○ 社会性が向上する

家庭は最小単位の社会です。その家庭内のコミュニケーションや交流が、社会性を育む基盤となります。家庭で育んだ「あいさつ」や「ありがとう」「ごめんなさい」などの言葉の交流が、対人スキルとして地域や学校で生かされ、良好な人間関係を築かせます。

○ 健康が促進される

幸せな家族関係は、心身の健康を促進させます。辛い時には家族で助け合い、心理的な支援を受けます。また、健康的な生活習慣を共有したり、病気の際に支えてもらえたりします。そのことでストレスを減らし、健康を向上させます。

いよいよ25日(木)から冬休みが始まります。年末年始は、普段より家族と一緒に過ごす時間が多く取れることでしょう。家族一緒に大掃除をしたり初詣に出かけたりと、家族で過ごす時間を心から楽しんでほしいと思います。まだまだインフルエンザなどの感染症が心配される期間が続きます。健康にはご留意いただき、どうぞよいお年をお迎えください。

